

矢立 中 学 区

1 はじめに

矢立小・中学校は校舎がランチルームでつながっているため、児童生徒や教職員も行き来がしやすい環境にある。この環境を生かし、お互いが協力して心身ともに健やかな小・中学生を育てることを目指し、今年度も小・中学校のよりより連携の在り方を探ることとした。

2 今年度の取組

月 日	実 践 内 容	月 日	実 践 内 容
4月22日	合同運動会小・中職員打合せ	6月28日	特定授業参観（中1国語）
5月6日	小・中合同夕方奉仕活動	7月8日	小・中授業参観交流（～12日）
5月12日	小・中合同運動会	11月5日	小・中授業参観交流（～8日）
5月17日	小・中連携推進委員会	11月11日	小・中芸術鑑賞
5月22日	小・中連携総会	11月21日	小・中連携研究会（小4国語）
6月26日	小・中合同クリーンアップ	2月3日	小・中連携推進委員会

3 活動の実際

(1) 小・中連携総会及び研究会、授業参観交流

- ① 総会では、学習指導、生徒指導についての情報交換を行った。研究の共通実践事項と授業参観の視点を共通理解した。
- ② 研究会では、共通実践事項と言語活動を意図的に組み込んだ小・中学校の授業を提示し、意見交流をした。また、生徒指導面では、接続の大切さを考え、特に小学校6年生と中学校1年生の情報交換に時間を割き、お互いの理解に努めた。



【小・中連携授業参観より】

- ③ 年間2回の授業参観期間（各1週間）を設けた。授業参観の視点に沿って見合い、研究会などで感想を交流した。共通実践事項の取組の確認の場ともなった。
 - ④ 研究授業では指導案を交流し、お互いの授業を見合った。また、長期休業中には、中学校の学校支援講座に小学校が参加し、共に学ぶ機会を作った。
- ### (2) 合同運動会、合同クリーンアップ
- ① 運動会は、合同開催となり20年を超えた。一大行事として地域の参加率も高い。また、中学生のリーダーシップ育成の場ともなっている。
 - ② クリーンアップは、小学校は学校周辺、中学校は国道沿いを中心に行った。保護者や地域の方々の支援と協力によるところが大きく、活動を通して地域の方々との貴重な交流の機会ともなっている。

4 おわりに

授業研究会や情報交換では、小中の垣根を超えた深い話合いができた。これは、お互いの児童生徒を詳しく理解しているという密接な結び付きからくるものだと考える。今後もこのメリットを生かし、児童生徒の成長のためにさらに連携を深めていきたい。